

一九世紀末～二〇世紀初頭における

# 英国教会と世俗主義

## キリスト教社会連合の限界が露呈、教会社会主義者連盟の発足、労働党の結成

### 基督教友愛新聞

発行所：  
白十字キリスト教  
社会主義研究会  
<http://www.ichthus.net/css>  
発行人：  
倉井 香茅哉 (独立系研究者)



写真：CSL議長に就任する前年のジョージ・ランズベリー (c) National Portrait Gallery, London

一九世紀後半にキリスト教社会主義運動が復活した頃、イギリス社会は、産業革命と市民社会の成立に伴い、世俗主義・自由主義・合理主義の隆盛する時代を迎えていた。

それにより、一六世紀のヘンリー八世による宗教改革に起源をもつイングランド国教会は、国教としての地位を失いつつあった。今号では、教会と国家の関係性が大きく変容する時代背景を踏まえ、一八八〇年代以降にスチュアート・ヘドラムやチャールズ・ゴアの率いたキリスト教社会主義団体の動向、及び、労働党との協力関係の中で復興したギルド社会主義

(Guild Socialism)の展開を概説したい。

一九世紀末から世紀転換期にかけて、ヘドラム率いる聖マタイ・ギルド(GSM)の影響力はしだいに低下した。大きな原因は、ヘドラムがヘンリー・ジョージの土地税制に傾倒したことに対する穏健派の反発や、国教制度の解体、世俗的

教育の実施といった彼のラディカルな主張にあった。二〇世紀に入る頃には内部分裂が修復不可能な状態となり、GSMは一九〇九年に解散する。また、一八八九年にキリスト教社会連合(CSU)が設立されたことも、GSM衰退の遠因となった。ヘドラムが一種のアウトサイダーであったのに対して、主教をはじめとする高位聖職者や著名な学者の加入したCSUは、英国教会の内部で確固たる影響力を持った。

## 聖マタイ・ギルドとキリスト教社会連合 教会社会主義者連盟のギルド社会主義

しかし一方、教会中心的なCSUは、社会改良に関して行動的ではなかった。そのようなCSUの姿勢に対する不満

を背景に、聖職者のパーシー・ウイドリントンや歴史家のリチャード・H・トニーらは、一九〇六年、教会社会主義者連盟 (Church Socialist League、略称：CSL) を設立する。イングラ

後の労働党首ランズベリーが議長に就任する。ただし、CSUへの不満を結節点とするCSUは、共通の目的をもつ集団とはいえず、当初からさまざまな主張が錯綜した。特筆すべきは、建築家のA. J. ペンティが提唱したギルド社会主義である。一九〇六年の『ギルド制の復興』で産業社会を批判し、手工業や農業を基盤とする中世社会を理想化したペンティの思想は、トマス・カール

の労働党首ランズベリーが議長に就任する。ただし、CSUへの不満を結節点とするCSUは、共通の目的をもつ集団とはいえず、当初からさまざまな主張が錯綜した。特筆すべきは、建築家のA. J. ペンティが提唱したギルド社会主義である。一九〇六年の『ギルド制の復興』で産業社会を批判し、手工業や農業を基盤とする中世社会を理想化したペンティの思想は、トマス・カール

の労働党首ランズベリーが議長に就任する。ただし、CSUへの不満を結節点とするCSUは、共通の目的をもつ集団とはいえず、当初からさまざまな主張が錯綜した。特筆すべきは、建築家のA. J. ペンティが提唱したギルド社会主義である。一九〇六年の『ギルド制の復興』で産業社会を批判し、手工業や農業を基盤とする中世社会を理想化したペンティの思想は、トマス・カール

### スペースワールド、12月末に閉園

1990年4月、北九州工業地帯の中心に開業した、宇宙体験型テーマパーク。2017年12月、別の星に「移転」決定。

一二月九日(土)、福岡として製鉄所が建設岡山北九州市のスペースワールドを訪れた。一内鉄鋼生産の半数を一九九〇年四月開業の宇宙をイメージしたテーマパークである。北九州産業構造の転換に伴う市民にとつては、子ども国内需要の減少によつたの遊び場であり、宇宙開発を体験的に学べる時代が到来した。広大な場所であり、成人式の玉が、スペースワールドの開園であった。元々、スペースワールドの敷地は、新日本製鉄夢を觀せてくれた。閉園(現・新日鐵住金)八幡は寂しいが、歴史的一幕製鐵所の遊休地であった。明治期、欧米列強には、ずっと一人ひとりの対抗する殖産興業の一心の中で輝いている。

### 天帳院日記

自己形成の過程で、あたかも生物の進化におけるカンブリア爆発のごとき大変革が起こる時期がある。自分にとつては、一四一五歳の頃だった。中学時代、真面目な生徒を装い、定期考査で良い成績を取ること以外に何の興味も示さなかつた。そんな僕を変えたのは、ジョージ・ルーカス監督の映画『スターウォーズ』

【参考文献】  
(一) 井上治「イングランド国教会における教会観の変化 一八八九—一九二四年」キリスト教社会連合とウィリアム・デンプラー、『史林』第八七巻第五号(史学研究会、二〇〇四年九月)  
(二) 井上治「英国のキリスト教社会主義運動における芸術的位置——ダンディズムから福祉国家へ——」『洛北史学』第一〇号(洛北史学会、二〇〇八年六月)

他人から見れば些事ではあつても、人生を変えた出会い、自己の根幹をなす経験は大切にしたい。「ハピネスの鍵」を探し求めよう。

# ご挨拶

## 2017→2018年

白十字キリスト教社会主義研究会は、2015年11月1日(日)、万聖節(諸聖人の日)に設立されました。その後、約1年の準備期間を経て、2016年12月に機関誌『基督教友愛新聞』を創刊。現在に至るまで、代表者(書記長)の日々の労働の合間に、月刊のペースで刊行をつづけてまいりました。

具体的な研究内容としては、19世紀中盤以降のイギリスにおける産業化・機械化の進展とキリスト教会の動向、とくに英国教会(イングランド国教会)の事例を概説し、聖職者のF.D. モーリス、法廷弁護士J.M. ラドロー、作家のチャールズ・キングズリーをはじめとするキリスト教社会主義者たちの運動について学びました。1848年を起点とする英国のキリスト教社会主義運動は、その後、一旦収束し、人間精神を「掘り下げる」ことを目指したモーリスによる労働者教育の取り組みへと移行します。その系譜は、小説家としても著名なトマス・ヒューズをはじめ、美術評論家のジョン・ラスキンやラファエル前派の画家たちの協力によって、今日に至るまで継承されています。また同時に、労働者のための組織の「構築」を目指すラドローが主導した協同組合運動は、E.V. ニールらの協力を得て、(労働者生産協同組合と消費者協同組合とのあいだで緊張関係をはらみながらも)その後の国際的な協同組合運動の展開のうちに、その足跡を残しています。

また、1850年代中盤に一旦終焉したキリスト教社会主義運動は、「異端」の聖職者と呼ばれたスチュアート・ヘドラム率いる聖マタイ・ギルド(GSM)の創設、さらに、チャールズ・ゴアの主導するキリスト教社会連合(CSU)の設立によって、1880年代に見事な復活を遂げることとなります。なお、この時期のイギリスでは、H.M. ハインドマン率いる社会民主連盟、ウィリアム・モリスやE.B. バックス、エリノア・マルクスらの結成した社会主義者連盟、さらに、フランク・ポドモアやウェッブ夫妻の指導したフェビアン協会をはじめとして、さまざまな社会主義団体が設立されています。英国のキリスト教社会主義運動は、これらの団体とも時に連携し、ヨーロッパ社会を覆う不況の時代に対峙したのです。本会では、今後、さらに20世紀へとつづく歴史を学び、グローバリゼーションがすべてを覆う現代の国際情勢を見定めるための視座を導き出したいと考えています。

上記に加えて、2017年前半には定期読書会を開催し、少人数ながらも、政治・経済・文化について語り合う場を設けることができました。今後もまた、友好団体と緊密に連携しつつ、一人ひとりの個人が議論し、かつ協同することのできる「場所」を創出したいと考えています。

2018年、協同奉仕の共同体を創設することを長期的な理念として掲げ、より一層のご協力をよろしくお願い申し上げたい所存です。

## 白十字キリスト教社会主義研究会